

令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜 県外受験説明会資料

I 日時及び場所

令和5年11月27日(月) 13:00~16:00
宮城県行政庁舎 2階講堂

II 日程

- 12:30~ 受付
- 13:00~13:10 開会行事
 - 1 配付資料について
 - 2 諸連絡
- 13:10~14:50 全体説明
 - 1 公立高等学校について
 - 2 私立高等学校について
- 14:50~15:00 質疑応答・事務連絡
- 15:00~16:00 個別相談(希望者のみ)

本日の配付資料等

- 1 令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜 県外受験説明会資料
- 2 入学願書及び写真票(第一次募集)
- 3 宮城県公立高等学校出願承認願(県外からの出願者用)(様式K-2)
- 4 県外からの出願に関する相談用紙兼参加記録用紙
- 5 令和5年度宮城県公立高等学校入試制度説明資料
- 6 番号札
- 7 仙台市立高校に係る資料
- 8 県内私立高校に係る資料

[資 料 目 次]

| | | 頁 |
|---|----------------|----|
| 1 | 令和6年度入学者選抜日程 | 2 |
| 2 | 県外からの出願手続 | 4 |
| 3 | 全国募集選抜 | 6 |
| 4 | 第一次募集、第二次募集の概要 | 20 |
| 5 | 合格通知書等について | 21 |
| 6 | 参考 | 22 |

[手続きに関する書類]

| 番号 | 書類名 | 記載者 (○印) | | | 備考 |
|----|---|----------|-----|------|----------------------------|
| | | 本人 | 保護者 | 中学校長 | |
| ① | 宮城県公立高等学校出願承認願 (県外からの出願者用) (様式K-2) | ○ | ○ | ○ | |
| ② | 入学願書及び写真票 | ○ | (○) | | 入学者選抜手数料に係る証紙等を貼付 |
| ③ | 調査書 | | | ○ | |
| ④ | 出願者一覧表 | | | ○ | |
| ⑤ | 受験票等送付用封筒 第一次募集 … 角形2号 第二次募集 … 長形3号 | | ○ | (○) | 簡易書留速達郵便料金分の切手を貼付 宛先を明記 |
| ⑥ | 結果通知用封筒 (角形2号) | | ○ | (○) | |
| ⑦ | 宮城県公立高等学校出願承認書の写し | | (○) | | 高等学校が交付したもののコピー |

※1 ①、②は、本日配付します。

※2 ①、③、④は、高校教育課教育指導第二班のホームページから様式をダウンロードできます。

宮城県教育庁高校教育課教育指導第二班のホームページのアドレス

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/kyo-top.html>



1 令和6年度入学者選抜日程

(1) 県外からの出願承認申請

申請受付

令和5年12月12日(火) から
令和6年2月15日(木) 午前11時 まで(必着)

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、2月15日(木)は午前11時まで。
(土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日までを除く。)

(2) 出願希望調査

※宮城県並びに岩手県及び福島県の県境隣接地域の中学生が対象です。

出願希望調査

調査期間 令和6年1月10日(水) から
1月12日(金) 午後3時 まで



調査結果の高校教育課HPへの掲載

(3) 第一次募集

出願受付

令和6年2月13日(火) から
2月16日(金) 午前11時 まで(必着)

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、2月16日(金)は午前11時まで。

受験資格確認(各高等学校)



受験票等は郵送または手渡し(高等学校長→中学校長)

第一次募集検査日(学力検査(及び面接・実技・作文))

令和6年3月5日(火)(面接等は3月6日(水)実施の場合もある)

追試験(学力検査(及び面接・実技・作文))

令和6年3月8日(金)(面接等は3月11日(月)実施の場合もある)

合格者の発表

令和6年3月14日(木)

各学校での掲示

午後3時

高校教育課HPへの掲載

午後7時以降

(4) 第二次募集

第二次募集実施校の公表

令和6年3月14日(木) 午後3時

各学校での合格者の発表時刻に合わせて、高校教育課HPに掲載する。

出願受付

令和6年3月15日(金) から

3月19日(火) 午後3時 まで(必着)

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、3月19日(火)は午後3時まで。

(土曜日、日曜日を除く。)

学力検査等の実施

令和6年3月21日(木)

合格者の発表

学校ごとに、令和6年3月21日(木)又は3月22日(金)に発表

(5) 通信制課程 一期入学者選抜(令和6年春募集)

出願受付

令和6年3月11日(月)から

3月18日(月) 午前11時まで(必着)

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、3月18日(月)午前11時まで。

ただし、3月16日(土)は除く。

面接の実施

令和6年3月19日(火)、3月21日(木)、3月22日(金)の3日間のうち、美田園高等学校長が指定した日時に行う。

※ 入学願書及び写真票、志願理由書、入学案内等は実施校で配付します。

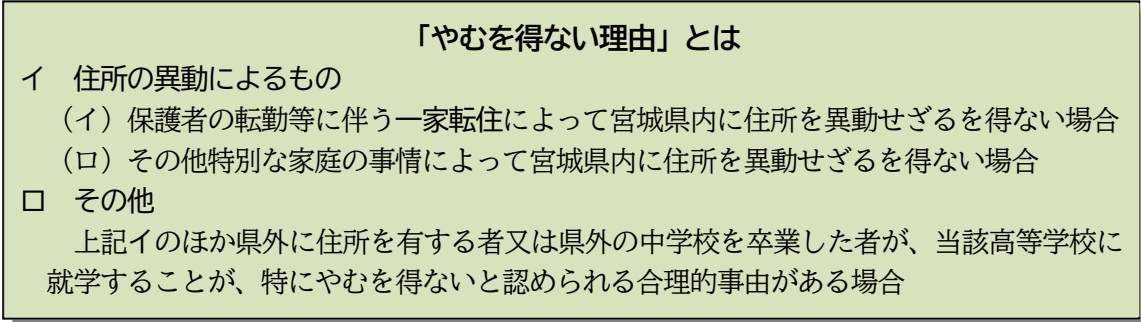
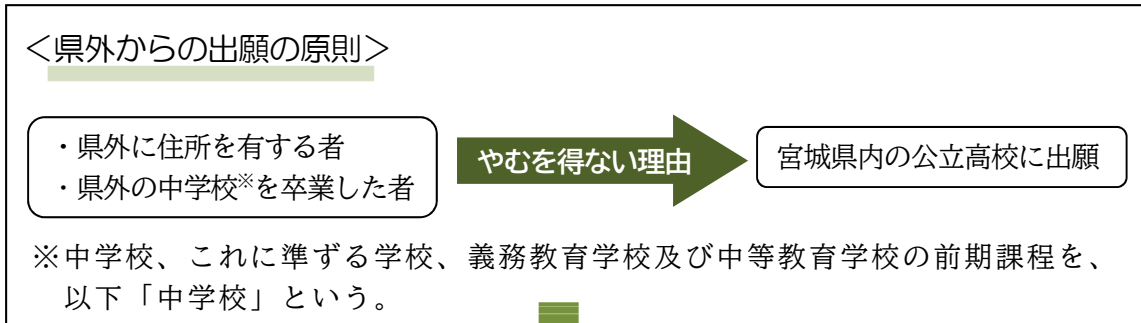
※ 不明な点については、美田園高等学校にお問合せください。

美田園高校 TEL: 022(784)3572

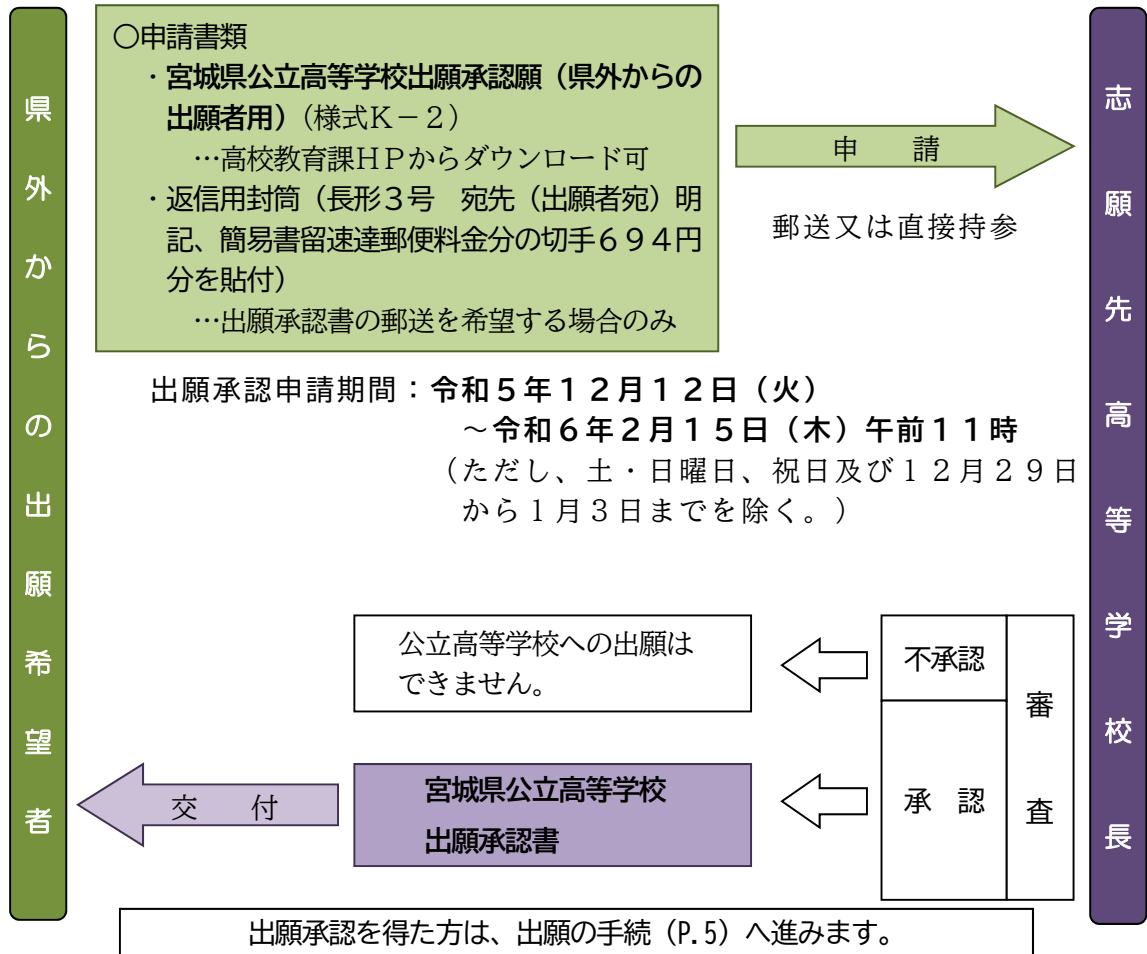
合格者の発表

令和6年3月25日(月)に、直接本人宛てに選抜結果を郵便で発送する。

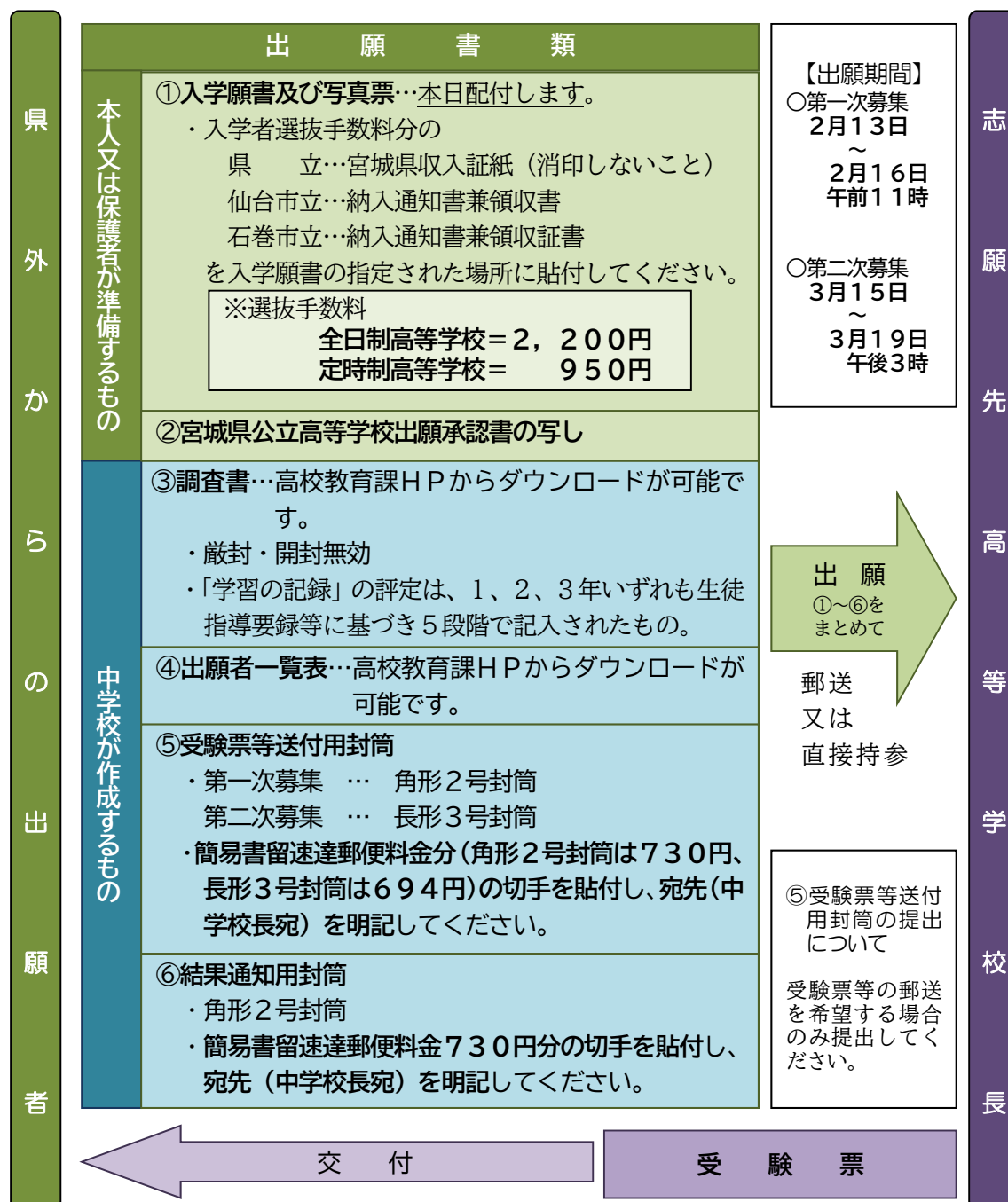
2 県外からの出願手続



(1) 県外からの出願－出願承認申請



(2) 県外からの出願－第一次募集、第二次募集への出願



【県外からの特例措置による出願について】

転勤等が第一次募集出願の締切後に決まり、急遽県外から宮城県の公立高等学校の第一次募集受験を希望する場合などでは、特例措置により出願することができます。その場合、宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）（様式K-2）の右上の（ ）に特例と記入してください。

なお、特例措置では、2月19日から2月29日午前11時までの間に
出願承認申請を終え、2月29日正午までに
出願の手続きを行う必要があります。

3 全国募集選抜

(1) 全国募集選抜の実施

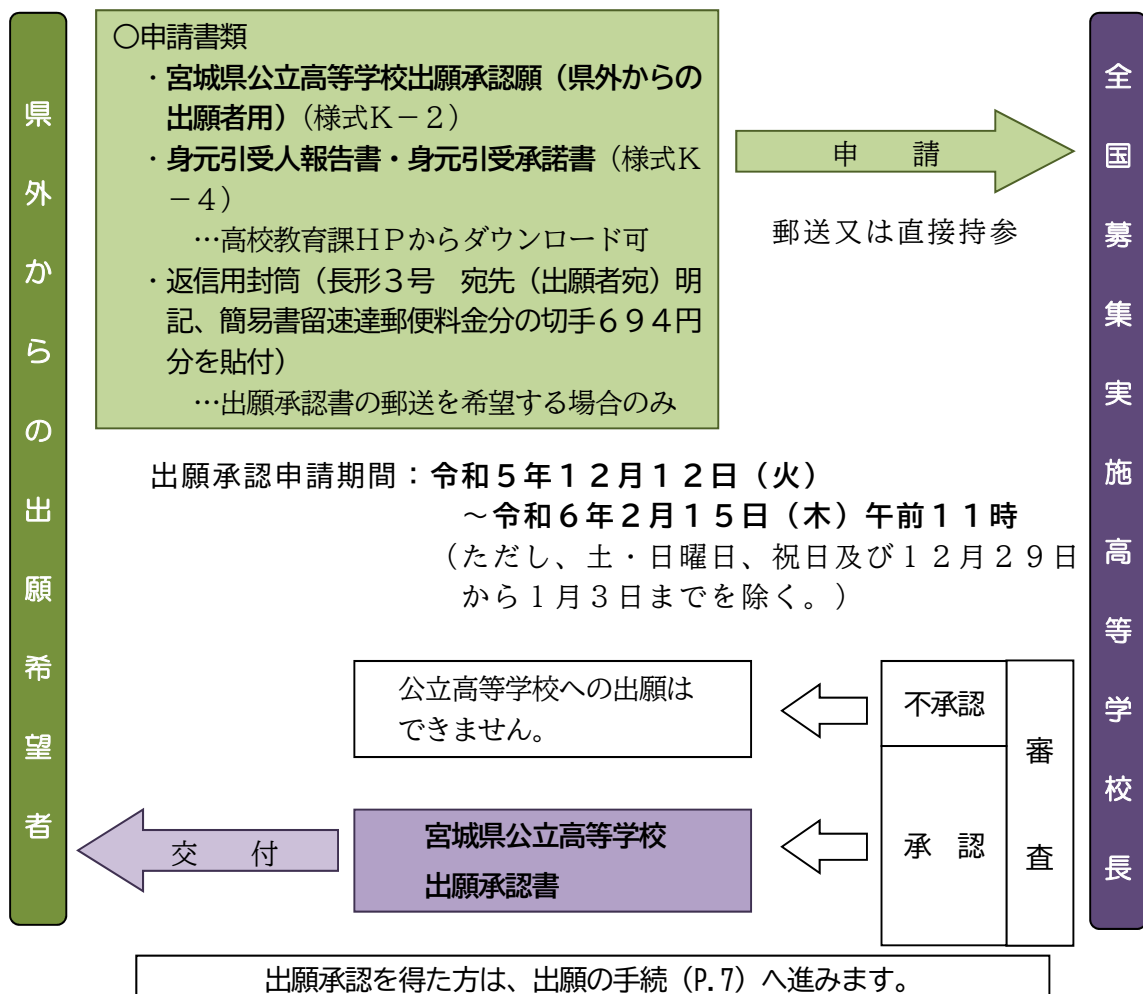
「宮城県中新田高等学校」及び「宮城県南三陸高等学校」（以下「全国募集実施高等学校」という。）において、県外からの志願者を対象とした入学者選抜（以下「全国募集選抜」という。）を実施する。

(2) 全国募集選抜の出願資格

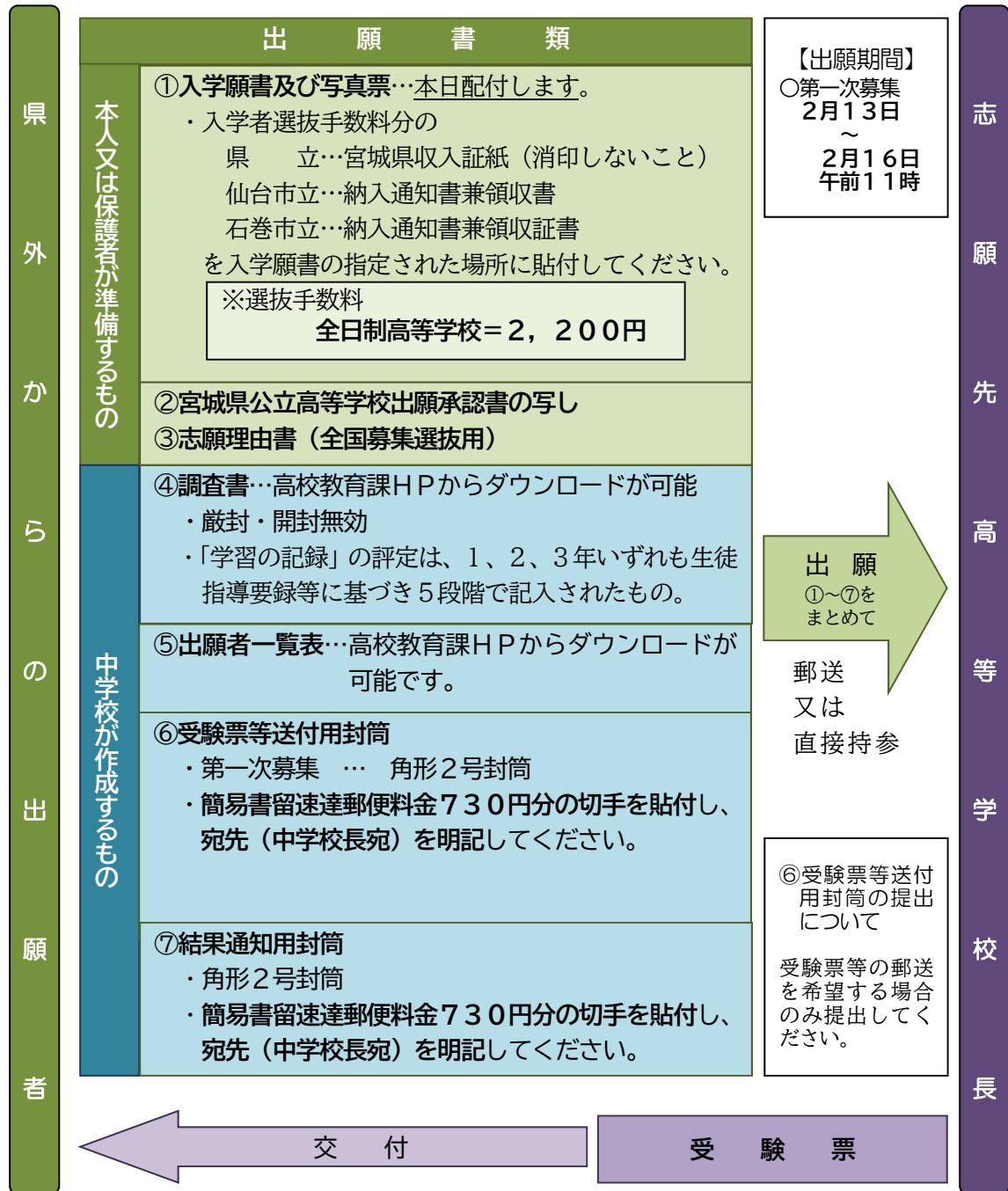
全国募集選抜に出願できる者は、次の(1)～(3)をすべて満たす者とする。

- (1) 全国募集実施高等学校が所在する市町村（以下「関係市町村」という。）及び地域での学びに関心があり、志願先の全国募集実施高等学校への志願理由が明確であること。
- (2) 志願者及び保護者が宮城県外に居住していること。
- (3) 志願者が志願先の全国募集実施高等学校への入学期日までに、宮城県内に居住する予定であること。

(3) 出願承認の申請手続き



(4) 全国募集実施校への出願手続き



様式K-2は、宮城県教育庁高校教育課
ホームページからダウンロードできます。

【宮城県公立高等学校出願承認願の様式】

様式 K-2 (県外からの出願者用)

特例措置による出願の場合は「特例」と、
全国募集選抜の出願の場合は「全国」と
記入します。

宮城県公立高等学校出願承認願 (県外からの出願者用) ()

令和 年 月 日

〇〇高等学校長 殿

本人氏名

(本人署名又は記名押印)

保護者氏名

(本人署名又は記名押印)

下記の、本人欄及び
保護者欄と同じ

下記のとおり、貴校に入学したいので、出願を承認くださるよう、お願いします。
記

| | | | | | |
|---|--|----------------|--------|---------|---|
| 本人 | 現住所 | 〒 () | | | |
| | 在学(出身)中学校 | 電話番号 () - | | | |
| | 卒業見込(卒業)の年月 | 昭和 平成 令和 | 年 月 | 卒業見込・卒業 | |
| | ふりがな氏名 | | | | |
| | 生年月日 | 昭和 平成 | 年 月 日生 | 年齢 | 歳 |
| 保護者 | 現住所 | 〒 () | | | |
| | 氏名 | 電話番号 () - | | | |
| 転居先住所 | | | | | |
| 理由 | (例) 私の父親は、株式会社〇〇に勤務しており、4月から宮城県〇〇市の工場への転勤が内示 されました。そこで家族全員で宮城県に転居することになりましたので、宮城県の公立高等学校 への出願を希望します。 | | | | |
| | なお、転居先の住居については現在手配中で、〇〇市内に転居する方向で検討しています。 | | | | |
| 学校所在地 | | 〇〇中学校長 氏名 | | | 印 |
| 上記のとおり相違ないこと及び貴県の公立高等学校以外の公立高等学校に出願しないことを証明します。 | | | | | |

中学校長印を
忘れないこと

〈注〉 1 理由は具体的に記入してください。

2 申請に当たっては、返信用封筒(長形3号、簡易書留速達郵便料金分の切手貼付、あて先明記)を同封してください。

【宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）（様式K-2）

「理由」欄の記入例】

◆ 県外からの出願者

「理由」欄記入上のポイント

次の3点を具体的に記述してください。

- 宮城県内に確実に転居すること
- 一家転住によるものであること
- 一家転住の事情を明確に示すこと

例1（実際の記入に当たっては、下線等は不要です。）

私の父親は、株式会社〇〇に勤務しており、4月から宮城県〇〇市の工
→一家転住の事情

場への転勤が内示されました。そこで家族全員で宮城県に転居すること
→一家転住であること

になりましたので、宮城県の公立高等学校への出願を希望します。

なお、転居先の住居については現在手配中で、〇〇市内に転居する方
→宮城県内への確実な転居

向で検討しています。

例2

私の祖母は寝たきりの状態のため、母が介護をすることになりました。
父は現在の仕事の都合で単身で〇〇県に残りますが、私は中学校卒業後に
母と兄弟と一緒に祖母宅（宮城県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇）に引っ越す
ことになりましたので、宮城県の公立高等学校への出願を希望します。

※ 欄が不足する場合は、別紙（任意様式）を添付してもかまいません。

◆ 全国募集選抜への出願者

例3

私は将来、地域に根ざした仕事をしたいと考えており、〇〇高等学校で
行っている取組に大変興味を持っています。さらに深く学びたいので、〇
〇高等学校への出願を希望します。

※ 欄が不足する場合は、別紙（任意様式）を添付してもかまいません。

【出願承認の申請校と各選抜の出願校】

- 公立高校への出願
出願承認を得た方のみ、宮城県公立高等学校へ出願できます。
- 第一次募集への出願
出願に当たっては、「宮城県公立高等学校出願承認書」を発行した高等学校から、他の高等学校に出願先を変更することができます。
なお、この場合でも、既に交付された「宮城県公立高等学校出願承認書」を出願に使用することができます。
- 全国募集選抜への出願
出願に当たっては、「宮城県公立高等学校出願承認書」を発行した高等学校以外に出願先を変更することはできません。
- 第二次募集への出願
第二次募集の出願に当たって初めて宮城県の公立高等学校への出願承認を得た場合には、出願を承認した高等学校から出願先を変更することはできません。

【宮城県公立高等学校出願承認書の様式】（高校が作成するものです）

様式 L

| | | |
|-------------------------------------|-----------|-------|
| ●●高等学校指令第 | 割印 | 号 |
| 宮城県公立高等学校出願承認書 () | | |
| 令和 年 月 日付けで申請のあった下記の者の出願について、承認します。 | | |
| 記 | | |
| 1 | 氏 名 | |
| 2 | 生年月日 | |
| 3 | 在学（出身）中学校 | |
| 4 | 志願高等学校名 | |
| 5 | 理 由 | |
| 6 | 転居先住所 | |
| 令和 年 月 日 | | |
| ●●高等学校長 | | 氏 名 印 |

「宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）」による申請が承認された場合、志願した高等学校長から「宮城県公立高等学校出願承認書」が交付されます。

身元引受人報告書

令和____年____月____日

宮城県_____高等学校長 殿

宮城県_____高等学校に入学した場合、その在学中、_____殿
が志願者の身元引受人となります。

見本

志願者氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

保護者住所 _____

※身元引受人を自治体に依頼する場合は、身元引受人氏名欄及び以下は空欄のまま提出すること

身元引受承諾書

志願者が、宮城県_____高等学校に入学した場合、その在学中、志願者の身元引受人となることを承諾します。

令和____年____月____日

身元引受人氏名 _____ 印

身元引受人住所 _____

※ 全国募集選抜の出願の際に提出するもの

受験番号

※

志 願 理 由 書 (全国募集選抜用)

中 学 校 名 _____ 立 _____ 中 学 校

年 _____ 月 _____ 卒業見込 / 卒業

ふ り が な
志願者氏名 _____

| 志願先高等学校名 | 高等学校 | 学科 | 科 |
|---|------|----|---|
| 1 志望する理由を書きなさい。 | | | |
| | | | |
| ----- | | | |
| | | | |
| ----- | | | |
| 2 高校入学後の抱負を書きなさい。 | | | |
| | | | |
| ----- | | | |
| | | | |
| ----- | | | |
| 3 高校を卒業後、どのような進路に進み、どのような社会人になりたいのかを書きなさい。 | | | |
| | | | |
| ----- | | | |
| | | | |
| ----- | | | |

見本

- ※以外は、志願者本人が直筆で記入すること。
- 黒のボールペンを用いて記入すること。（「消えるボールペン」は使用しないこと。）
- 誤記を訂正する場合は、二重線で消して訂正すること。

誤記訂正の場合は二重線で消し、正しい内容を記入。訂正印不要。

写真票

| | | | |
|-----------|---------|------|---|
| 全定の別 | 学科・コース名 | 受験番号 | ※ |
| 全・定 | 科 | 氏名 | |
| 在学(出身)中学校 | コース)部 | | |

写真はデジタルカメラ等で撮影し、写真用紙にプリントしたもので可。裏に氏名と中学校名を記入。

写真欄
 ・上半身正面、無帽
 ・最近3ヶ月以内に撮影したもの
 ・縦4cm、横3cm
 ・カラー・白黒を問いません。
 ・写真の裏に氏名と中学校名を記入し、貼付すること。

コース、部がないところは斜線。貞山、松島、田尻さくら、仙台大志の屋間部やI部等は、コース・部の欄に記載すること。

(切り離さないで提出のこと。)

県外からの出願者、全国募集選抜の出願者、海外帰国者等の出願者、過年度卒業生の出願者、岩手・福島との県境隣接協定に基づく出願者、特別支援学級からの出願者、社会人特別選抜の出願者及び東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願者については、右の○の中に、それぞれ県外、全国、海外、過卒、県境、特支、社会人及び区域外と朱書する。

受験番号

- 入
- ・収入証紙には、消印、割印しない。
 - ・収入証紙販売所は県会計課ウェブページ参照
 - ・金融機関の領収書、領収証書は裏面枠内に貼付(市立高校対象)

収入証紙をここに貼付する(消印、割印しないこと)。

通知書兼領収書を願書裏面に貼付すること。

通知書兼領収証書を願書裏面に貼付すること。

願書

令和6年月日

高等学校長殿
(校)

分校に出願する場合は分校名を記入。分校に出願しない、又は分校の設置されていない学校の場合は斜線を引く。

志願者本人自筆が基本。氏名のゴム印の使用は不可。志願者本人以外(保護者等)が記載した場合は、押印する。

本人氏名
(本人署名又は記名押印)

(昭和 年 月 日生)
(平成 年 月 日生)

保護者(又は保証人)氏名
(本人署名又は記名押印)

保護者については、父親、母親どちらでも可。

貴校(全日制・定時制)課程()科()に

学科名は略記しない。一括募集の学科は併記

コース、部がないところは斜線。貞山、東松島、田尻さくら、仙台大志の屋間部やI部等は、コース・部の欄に記載すること。

入学を志願いたします。

| | | | |
|------------|-----------------|--------------------|--|
| 本人 | 現住所 | 〒() | 昭和 年 月 日 平成 年 月 日 令和 卒業見込・卒 |
| | 在学(出身)中学校 | | |
| 保護者(又は保証人) | 現住所 | 本人と同じ場合は「本人と同じ」も可。 | 電話番号() |
| | 電話番号(県外の場合のみ記入) | | |
| 第2志望 | 科 | コース部 | 第2志望が認められていて、第2志望を希望する場合に記入。第2志望を認められているが第2志望を希望しないもしくは、第2志望が認められていない場合は斜線を引く。 |

被災により住民票の住所と異なる場所に居住している場合、「現住所」欄に上下2段で記入する。上段は現住所、下段は住民票の住所。

現3年生が第二次募集を受験するときは、卒業式後であっても、「卒業見込」に○を付ける。

確実に連絡のつく電話番号を記入する。

(切り離さないで提出のこと。)

割印

令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜

受験票

| | | | |
|------------|---------|------|-----------|
| 全定 | 学科・コース名 | ※ | |
| 全 | 科 | 受験番号 | 氏名 |
| 在学(出身)中学校 | コース)部 | 中学校 | 生年月日 |
| 出願校名及び受験場所 | ※ | 高等学校 | 昭和 年 月 日生 |

コース、部がないところは斜線。貞山、東松島、田尻さくら、仙台大志の屋間部やI部等は、コース・部の欄に記載すること。

(※の欄は記入しないこと。)

【入学願書作成上の注意事項】

記入に当たっては、入学願書裏面をよく確認してください。

なお、記入に際しては、いわゆる「消えるボールペン」の使用はできません。書き間違った場合には、二重線を引いて、改めて余白に正しく記入してください。

また、特に注意していただきたい点は以下のとおりです。

☆第一次募集、第二次募集、全国募集選抜 共通

1 本人及び保護者の氏名記入について

入学願書は、本人及び保護者（保証人）が記入してください。ただし、本人が満18歳以上の場合には保護者（保証人）は不要ですが、その場合、保護者欄の電話番号に本人の電話番号を記入して下さい。

なお、「本人署名又は記名押印」とは、「本人が自筆で記入した場合は押印しなくてもよい」という意味です。保護者又は保証人氏名も同様に、保護者等自身が書いた場合には押印は必要ありません。

2 学科・コース・部の記入について

「（ ）科（ ）コース・部」の欄には、学科、コース・部の名を記入します。

一括募集を実施する学科については、「農業・園芸」又は「農業
園芸」のように記入してください。

3 入学者選抜手数料について

選抜手数料は、**全日制課程は2,200円、定時制課程は950円**です。

県立高等学校の場合、選抜手数料分の宮城県収入証紙を貼付してください。宮城県収入証紙は七十七銀行の一部、仙台銀行の本支店等及び県庁2階共済事業部で購入できます（販売店の詳細は宮城県出納局のホームページで確認できます。）。

なお、**収入証紙には絶対に消印しないでください。**

仙台市立高等学校及び石巻市立高等学校は、銀行での納入になります。仙台市立高等学校又は石巻市立高等学校に出願する際は、それぞれ専用の銀行納付書が必要となりますので、仙台市教育委員会学事課（TEL 022-214-8861）または石巻市教育委員会学校教育課（TEL 代表 0225-95-1111 石巻市役所内）に連絡してください。

4 出願の種類について

右上の欄外に角が丸くなった長方形の空欄があります。ここには、願書上部の説明のように、出願の種類を記入します。皆さんの場合には、「県外」、「海外」、「全国」と朱書きしてください。

5 第2志望の記入について

複数の学科・コース・部を併置し、第2志望を認めている高等学校については、「入学者選抜一覧」を参照してください。希望する場合は第2志望学科、コース・部名を記入してください。第2志望を希望しない場合は、必ず斜線を引いてください。第2志望が認められていない高校に出願する場合も、必ず斜線を引いてください。

※第二次募集の出願には、第一次募集と同じ様式の願書を使用します。

☆その他

6 入学願書及び写真票の記入について

入学願書の、次の(ア)、(イ)及び(ウ)の欄に記入しない場合については、斜線を引き、記入漏れではないことを示してください。

(例) (ア) ○ ○ ○ 高等学校長 殿
(← 校)

(例) (イ) (← コース)
部

(ウ) 第2志望が、第2志望を希望しない
もしくは第2志望が認められて
いない場合

| | | | |
|------|---|-----|---|
| 第2志望 | 科 | コース | 部 |
|------|---|-----|---|

○ 検査当日の所持品についての留意事項

◎ 検査当日の所持品について (※「当日持参するもの」は、実際の受験票裏に記載してあります。)

- (1) 携帯電話、スマートフォン及びタブレットやスマートウォッチ等の通信機能を有する機器の持込は禁止しています。やむを得ず検査会場に持ち込む場合には、受験生本人が、受験番号と氏名を記入した封筒を持参し、電源を切ってから封筒に入れて封をし、会場の受付に預けてください。
- (2) 受験生が当日持参するものとして「腕時計」があります。その際、アラームや時報等の音が鳴る機能や、通信機能を有する腕時計の持参は避けてください。やむを得ず音が鳴る機能を有する腕時計を持参する場合は、事前にアラームを確実に切るなどして、音が鳴らないよう注意してください。
- (3) 学力検査を受ける際、分度器 (分度器機能付きの定規を含む) の使用や、計算、翻訳、辞書、通信等の機能を有する機器類 (スマートフォン、スマートウォッチ等を含む) の使用は認めません。その他、アラーム音を発するなど検査の公正を欠くおそれのある物も同様です。

【調査書（中学校が作成するもの）】

(様式B) 要項p69

調査書

令和6年度入学者選抜用

入力する字体はゴシック体

※No. 受験番号

「男」「女」どちらか1字を記入

記載内容は、令和6年1月31日までの事項を記入すること。調査書の発行日は、令和6年2月1日以降（2月1日を含む）の日付とすること。※第二次募集に出願する時の日付は、第一次募集と同じでよい。

朱書きする。プリントしたあと手書き等で対応する。

氏名

性別

生年月日

卒業年月

令和 6 年 3 月

卒業見込

学校名

校長氏名

印

「卒業見込」、「卒業」のどちらかを記入する。※現中学3年生が第二次募集に出願する際は、

1 各教科の学習の記録

| 教科 | 学年 | 評定 | | | ※ |
|-----|----|----|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | |
| 国語 | 3 | 4 | 5 | | |
| 社会 | 4 | 4 | 5 | | |
| 数学 | 5 | 4 | 3 | | |
| 理科 | 3 | 3 | 3 | | |
| 外国語 | 4 | 5 | 4 | | |

※

(1) 学級活動 (2) 生徒会活動 (3) 学校行事 (4) その他

(1)学級活動
●●係(●年)

(2)生徒会活動
●●委員会委員長(●年)

(4)その他
部活動は●●部に所属。●●
英検●級

該当する事項を番号で示し、特記すべき事項及び所見を記入。
(1)、(2)がなければ(3)からの記入も可。
部活動については、「(4)その他」として記入。
資格について、学校の教育活動にかかわりがある場合は、(4)に記入。
それ以外は、「7 特記事項」の欄に記入。

日本英語検定協会主催実用英語技能検定は「英検」、
日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定は「漢検」、
日本数学検定協会主催実用数学技能検定は「数学検定」と略記してもよい。

音美保技術

・評定は、5段階で記入する。
・特別支援学級等で、指導要録の評定が文章表現となっている場合は、別紙に記載し、添付した旨を「7 特記事項」の欄に記入する。
・選択教科や観点別学習状況に関して、特記すべき事項がある場合は、「7 特記事項」の欄に記入する。

2 総合的な学習の時間の記録

●●.....

3年間の学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を具体的な学習活動に関連付けて記入すること。

5 スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録

●●活動
●●●主催の●●大会で.....

各項目のいずれかにおいて、3年間の活動の中で、特に優れた能力や実績等について記入すること。
記載する事項がない場合は斜線又は「特記事項なし」と記入すること。

3 行動の記録

| | | |
|----------|---|-----------|
| 基本的な生活習慣 | ○ | 思いやり・協力 |
| 健康・体力の向上 | | 生命尊重・自然愛護 |
| 自主・自律 | | 勤労・奉仕 |
| 責任感 | ○ | 公正・公平 |
| 創意工夫 | | 公共心・公德心 |

6 欠席の状況

理由ごとの日数は任意。「発熱5、腹痛2」と記載してもよい。

| 学年 | 事項 | 欠席日数 | 事由 |
|----|----|------|--------|
| | | | |
| 2 | | 1 | 特記事項なし |
| 3 | | 0 | |

7 特記事項

(1) ●● ●●

留意事項の該当する事項を番号で示し、生徒指導要録に基づき記入。
「4 特別活動の記録」に該当しないその他の活動等について記入してよい。
該当する事項がない場合は斜線又は「特記事項なし」と記入すること。

※道徳科における学習状況、道徳性の成長に係る成長の様子の把握については、調査書に記載しない。

欠席のない場合は0と記入。学校保健安全法施行規則による出席停止及び忌引きの日数並びにその事由は記入不要。欠席日数が学年で7日以上の場合はその主な理由を記入。6日以下の場合は事由欄に斜線（複数学年分まとめて引いてもよい。）。なお、斜線の代わりに「特記事項なし」と記載してもよい。

調査書作成上の留意事項

中学校長は、正確公正を期して調査書を作成するため、校内に調査書等作成委員会を設置すること。

調査書の作成に当たっては、所定の生徒指導要録等に基づいて、生徒に関する客観的な資料となるよう十分留意すること。

※ 令和6年度の入学選抜においては、文部科学省「今後の高等学校入学選抜等における新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた配慮等について（5文科初第594号令和5年6月16日）」に基づき、対応するものとする。

I 記入上の全般的注意

- 1 調査書の作成に当たっては、宮城県教育庁高校教育課のホームページに掲載されている様式又はソフトウェア等で自作した様式を用いる。また、手書きの場合は、黒のペンを用いる。ただし、鉛筆書きした原本を複写してもよい。
- 2 令和6年3月卒業見込みの者の調査書には、令和6年1月31日までの事項を記入する。
なお、調査書の発行日は、令和6年2月1日以降（2月1日を含む）の日付とすること。
- 3 数字は、すべて算用数字を用いる。
- 4 誤記を訂正する場合は、消しゴム、ナイフ、修正テープ等を用いず、記載責任者が訂正箇所を二重線で消し、訂正印を押して訂正する。
- 5 ※No. の欄は記入しない。
- 6 卒業年月欄の右隣の欄については、「卒業見込」、「卒業」のいずれか一方を記入する。中等教育学校前期課程においては「修了見込」、「修了」のいずれか一方を記入する。
- 7 調査書等作成委員会の欄には、記載責任者の認印を押す。
- 8 作成した調査書は、必ず印刷をした上で生徒指導要録等の原本と相違ないかを複数の担当者で照合、確認すること。

II 各欄記入上の注意

- 1 「各教科の学習の記録」の欄について
1年から3年までの評定を生徒指導要録等に基づき**5段階**で記入する。
※の縦の欄は記入しない。
- 2 「総合的な学習の時間の記録」の欄について
学習活動及び学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を生徒指導要録等に基づき総合的に記入する。
- 3 「行動の記録」の欄について
第3学年について記入する。各項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる状況であると判断される場合」に、○印を記入する。
- 4 「特別活動等の記録」の欄について
特別活動等における生徒の活動状況について、該当する事項を適宜番号で示し、事実及び

所見を記入する。

- 5 「スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録」の欄について
上記各分野のいずれかにおいて、次の(1)～(4)に該当する場合は、その内容を具体的に記述する。該当しない場合には斜線を引くこと。

(1) スポーツ活動

校内外の活動において、特に優れた体育的能力を有する者（これまでの中学校体育連盟等の運動競技会において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

(2) 文化活動

校内外の活動において、特に優れた文化的能力を有する者（これまでの芸術作品展示会や発表会等の文化的活動において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

(3) 社会活動

中学校の特別活動などにおいて、継続的に活躍するなど、特に優れたリーダー性を有する者

(4) ボランティア活動

校内外において1年以上の長期間にわたり奉仕的活動に携わり、その活動が特に顕著であると認められる者

- 6 「欠席の状況」の欄について

事由の欄には、各学年において欠席日数が7日以上の場合は主な理由等を記入する。

- 7 「特記事項」の欄について

この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入する。

(1) 就学中の転・編入学に関すること

(2) 各教科の学習状況に関すること

(3) 行動の記録に関すること

(4) 健康状態に関すること

(5) 進路に関すること

(6) その他

- 8 県外からの出願者、全国募集選抜の出願者、海外帰国者等の出願者、過年度卒業生の出願者、岩手・福島の県境隣接協定に基づく出願者、特別支援学級からの出願者、社会人特別選抜の出願者、連携型選抜出願者及び東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願者については、右上の□の中に、それぞれ**県外、全国、海外、過卒、県境、特支、社会人、連携及び区域外**と朱書する。例えば、県外からの過年度卒業生が出願する場合は、**県外・過卒**と朱書する。

Ⅲ その他

- 1 記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができる。
2 平成30年3月末日までに中学校を卒業した者については、生徒指導要録の「学籍に関する記録」に相当する内容のみ記入する。ただし、**記入しない欄は斜線を引くこと。**

なお、卒業証明書をもって調査書に代えることができる。

【出願者一覧表（中学校が作成するもの）】

様式 C

| | | | |
|-----------------------------------|------------------------|-------------|-------------------|
| (/ 中) | | | |
| 第一次募集 連携型選抜 全国募集選抜 第二次募集 | | 出 願 者 一 覧 表 | |
| 令和 年 月 日 | | | |
| 〇〇中学校長 氏 名 印 | | | |
| 志願高等学校名 | 高等学校（ 校） | 課程別 | 全日制・定時制 |
| 出 願 者 数 | 名 | | |
| 受 付 番 号* | 志 望 学 科 名 (課 程) | 氏 名 | 満 年 齢 (4月1日現在) |
| | | | 備 考 |
| | | | |
| | | | |

- 〈注〉 1 第一次募集・連携型選抜・全国募集選抜・第二次募集のいずれかを で囲むこと。
 2 全日制・定時制のいずれかを で囲むこと。
 3 全日制・定時制別、本校・分校別及び学科・コース別に作成し、枠外右上端「(/ 中)」には、各高等学校に提出する全ての用紙の枚数を分母にして、例えば、全3頁中の1頁目の場合は「(1/3中)」、2頁目の場合は「(2/3中)」のように示すこと。
 4 受付番号欄には、記入しないこと。
 5 志望学科名（第2志望学科がある場合でも、第1志望学科名のみを記載すること。）は、普通科、農業科、電気科等と記入すること。
 6 満年齢は令和6年4月1日現在で記入すること。
 7 第一次募集、連携型選抜、全国募集選抜及び第二次募集の出願の際、それぞれ提出すること。
 8 備考欄については、下表により略記で記入すること。また、第二次募集にあつては、14頁の「3 出願資格」を参照し、(1)～(5)のうち該当する番号を記入すること。

| 出 願 等 の 種 類 | 略 記 |
|---------------------------------|-----|
| 県外からの出願 | 県 外 |
| 海外帰国者等の出願 | 海 外 |
| 過年度卒業生の出願 | 過 卒 |
| 県境隣接地域県立高等学校入学志願取扱協定に基づく出願 | 県 境 |
| 特別支援学級在籍者が出願 | 特 支 |
| 東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願 | 区域外 |

3 第一次募集、第二次募集の概要

【各募集において、出願できる課程は一つに限ります】

A 第一次募集

- 学力検査の日程及び実施教科等は、次の表のとおりです。

| | 8:30 | 9:05 | 9:55 | 10:15 | 11:05 | 11:25 | 12:15 | 13:00 | 13:50 | 14:10 | 15:00 |
|---------------------|-------------|------------|------|------------|-------|------------|----------|------------|-------|------------|-------|
| 3月5日 (火) | 受付確認 諸注意 | (1) 国 語 | | (2) 数 学 | | (3) 社 会 | 昼食 休憩 | (4) 英 語 | | (5) 理 科 | |

※ 学校によっては、当日又は3月6日（水）に面接、実技及び作文のうち学校が指定する内容を実施します。（詳細は「令和6年度宮城県公立高等学校入学者選抜求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。）

- 複数の学科、コース・部を併置している高等学校において、第2志望を認めている高等学校があります。
- 追試験については以下のとおりです（入学者選抜要項10ページ）。
 - (1) 追試験の実施

第一次募集検査日当日に学力検査又は面接等をやむを得ない事由により受験できなかった者に対する受験機会の確保のために、追試験を実施する。

※感染症等に係る追試験の対応については、今後改めて文書で通知する。
 - (2) 対象者
 - イ 追試験は、第一次募集検査日当日に学力検査、面接等を欠席した者で、次のいずれかに該当する者を対象として実施する。
 - (イ) インフルエンザ等の感染症等の罹患者及びその症状のある者
 - (ロ) その他やむを得ない事由のある者
 - ロ 学力検査と面接等を別日程で実施する高等学校において、いずれかの日程を欠席した場合には、欠席した日に実施された学力検査や面接等についてのみ追試験を実施する。
 - ハ 学力検査を1科目でも受験した場合には、学力検査の追試験を認めない。
 - (3) 実施日
 - イ 学力検査は、**3月8日（金）**に実施する。
 - ロ 面接等は、**3月8日（金）**又は**3月11日（月）**に実施する。
 - (4) 実施方法
 - イ 追試験における学力検査及び面接等は、第一次募集に準じて実施する。
 - ロ 追試験においては、学力検査と面接等を同一日に実施することも可能とする。
 - ハ 面接等の実施日、実施時間等は、当該高等学校長から中学校を通じて、受験生に通知する。
 - (5) 実施会場

受験生が出願した高等学校において実施する。

B 第二次募集

- 第二次募集の実施校、学科・コース及び募集人数については、**3月14日（木）**第一次募集合格発表後に高校教育課のホームページで公表します。
- 学力検査等は**3月21日（木）**に実施し、合格発表は**3月21日（木）又は3月22日（金）**に行います。
- 学力検査の実施教科・実施時間等については、高等学校ごとに定めます。

C 通信制課程

- 面接実施日は、**3月19日（火）、3月21日（木）、3月22日（金）**の3日間のうち、美田園高等学校長が指定した日時で行います。
- 選抜結果は、**3月25日（月）**に、直接本人あてに郵便で発送します。

4 合格通知書等について

（1）選抜結果の通知について

- 選抜結果は、結果通知書及び合格通知書で中学校長を通して通知します。

（2）第一次募集及び第二次募集において、合格通知書を直接受領したい場合

- 県外からの志願者で、合格通知書の直接受領を希望する場合には、志願者が事前に在籍（出身）中学校長の合格通知書受け取りのための「委任状」を受領してください。同時に、中学校から志願高等学校へ委任状を交付した旨、連絡を取ってもらってください。
- 当日は、委任状と引き替えに合格通知書を受領してください。
- 志願者本人以外（保護者、親族等）が合格通知書を受領する場合、委任状に受領する人物の氏名、住所、志願者本人との関係を明記するとともに、当日は本人確認ができるもの（運転免許証等）を高校に持参してください。

（3）入学準備物について

- 合格者は、学力検査当日に配布される受験先高等学校からの文書に基づき、入学準備物を受け取ってください。

（4）合格後の手続について

- 合格後の手続については、各学校の指示に従ってください。
- 本人及び保護者の住民票の写しを入学した高等学校に提出することになりますので、入学式までには、宮城県に転居後の住民票の写しを提出できるよう御準備ください。
なお、出願や受験の時点で住民票を異動しておく必要はありません。

6 参考

A 公立高校ガイドブックについて

【公立高校ガイドブックとは】

令和6年度入試で生徒を募集する県内のすべての公立高校について、各高校の特色や入試情報等を統一様式で作成し、高校教育課のホームページに掲載したものです。中学生が進路を選択する際の情報として提供するものです。

【公立高校ガイドブックへのアクセス方法】

○直接URL入力

宮城県教育庁高校教育課ホームページ内 公立高校ガイドブックのページ
URL

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/kyo-guidebook-index.html>



○宮城県教育庁高校教育課のホームページからアクセス

「宮城県教育庁高校教育課」のページ → 「中学生の皆さん向けの公立高校情報」をクリック
→ 「公立高校ガイドブック」をクリック → 「公立高校ガイドブック」のページ
※「宮城県 公立高校ガイドブック」で検索することでもアクセス可能です。

青葉高等学校

校訓 誠実 自立 健康

校章

公立高校ガイドブック (サンプル)

1 基本データ

創立：昭和48年
課程・学科：全日制課程・◆◆科, ○○科
生徒数：600名
所在地：〒980-8432
仙台市青葉区本町3-8-1
TEL：022-211-3624
FAX：022-211-3696

ホームページアドレス：
<https://aoba.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
aoba@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
仙台市営バス ●●ゆき 青葉高校前下車 徒歩5分
宮城交通バス ××ゆき 青葉高校前下車 徒歩7分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

一人ひとりの明日を信じて

学習活動・部活動・学校行事等、すべてにバランスのとれた生き生きとした学校生活を送る中で幅広い実力を養い、学校全体の溢れる活気の中で生徒一人ひとりの進路希望を実現させます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

仙台市の中部、青葉区の住宅地に昭和48年に創設された全日制普通高校です。近くには、県庁や仙台市役所、大学などがあり、文教的環境に恵まれています。

自慢の広大なグラウンドには、野球場、400Mトラック、サッカー場、ソフトボール場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等があります。

施設は、3階建て校舎、昇降口棟、体育館、武道館、弓道場、部室棟2棟などです。校舎の周辺には約50種、000本もの樹木が生長し、落ち着いた雰囲気の中で学校生活が送れます。また、青葉会館と呼ばれる2階建ての施設があり、1階は食堂、2階の和室は茶道部や華道部の練習や長期休業中の合宿施設として多くの部活動に利用されています。

(2) 教育方針

- (1) 国際社会の進展のなかで、真に将来を担う人間を育てるために、知・徳・体のバランスのとれた人格の育成を目指し、社会に貢献し得る強靱な心身と豊かな個性を育成する。
- (2) 自主自律の実践力を培い公正な判断力を養う。
- (3) 社会において果たすべき自己の使命を自覚し、広い視野をもって国家社会の進展に貢献するに必要な資質を備える。
- (4) 公徳心を涵養し、規律を重んずる習慣を養うとともに、情操豊かで心身ともに健康な生徒を育成する。

(3) 教育課程の特徴

普通科では、1年生で各教科をバランスよく学習し、基礎・基本をおさえ、進路の目標達成のための学力の定着を図ります。2年生からは進路希望、適性、興味・関心などに応じて、文系と理系のコースに分かれ、それぞれのコースの特色を生かした授業を選択することができます。

文系コースは、理系の大学、専門・各種学校、高等看護学校希望者向けで、英語、国語、社会に重点を置いて学習します。

理系コースは、理系の大学、専門・各種学校、高等看護学校希望者向けで、数学・理科に重点を置いています。

食品工学科では、農業や食品などの専門科目を30単位以上学習します。特に、地元の企業の協力をいただき、3年間で30日の企業での実習を行い、専門分野における実践的な力の育成を目指しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会長を中心に、文化祭などの各行事を自主的に企画・実行しています。球技大会や運動会では、クラス毎にユニホームを作って大いに盛り上がります。生徒会行事としては、4月の新入生歓迎会にはじまり、7月には2日間にわたり若さをぶつけあうスポーツ大会、さらに10月には本校最大のイベントである文化祭があります。文化部発表・展示と併せて、生徒が製造した様々な手作り加工食品の販売が毎年人気です。

運動部は25部、文化部は20部あり、午後7時の下校時刻まで質の高い活動が展開されます。

令和4年度は、高校総体でソフトテニス男子が団体準優勝(東北大会出場)、個人でもインターハイに出場しました。陸上部は新人大会400Mハードルで東北大会に出場、剣道部が東北選抜大会に出場、弓道部も女子が高校総体、新人大会で東北大会に出場しました。

文化部では、吹奏楽部が吹奏楽コンクールで金賞を受賞し全国大会出場、演劇部が演劇コンクールで優良賞、写真部が全日本写真展で銅賞、書道部が県高校書道展で特選、放送部は県新人大会で優良賞に輝くなど、運動部、文化部とも大いに活躍しました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

| 進路 | R4 | R3 | R2 |
|-------|-----|-----|-----|
| 国公立大学 | 57 | 51 | 61 |
| 国公立短大 | 0 | 0 | 1 |
| 私立大学 | 87 | 98 | 87 |
| 私立短大 | 0 | 1 | 1 |
| 専各学校 | 11 | 12 | 14 |
| 就職 | 8 | 6 | 3 |
| その他 | 35 | 31 | 33 |
| 卒業生計 | 198 | 199 | 200 |

主な進路先(令和5年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学> 東北大学(4)、北海道大学、北海道教育大学、弘前大学、秋田大学(2)、岩手大学(3)、山形大学(7)、宮城大学(10)、宮城教育大学(8)、福島大学、宇都宮大学(2)、埼玉大学、千葉大学、電気通信大学、東京農工大学、横浜国立大学、茨城大学(2)、東京学芸大学、信州大学、高知大学、国際教養大学(2)、秋田県立大学、岩手県立大学、都留文科大、名古屋市立大学、防衛大学校

<私立大学> 東北学院大学(44)、宮城学院女子大学(7)、東北福祉大学(13)、東北医科薬科大学(2)、石巻専修大学、東北芸術工科大学、早稲田大学、青山学院大学、創価大学、中央大学、明治大学(2)、法政大学(3)、昭和大学、東京理科大学、創価大学、駒沢大学(2)、他

<専修各種学校> 石巻赤十字看護専門学校、仙台デザイン専門学校(2)、仙台医療センター附属仙台看護助産専門学校(3)、他

<就職> セントラル自動車、パナソニックEVエナジー、東日本フーズ、航空自衛隊、宮城県職員、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

ソフトテニス部東北大会出場

令和●年●月●日に開催された高校総体でソフトテニス男子が団体準優勝を果たし、東北大会に出場しました。

個人では2年生●● ●●さん(〇〇中出身)が、優勝し、△△県で行われたインターハイに出場しました。



●● ●●さん(〇〇中出身)からのコメント

コメント欄のドット線

吹奏楽部全国大会出場



吹奏楽部が吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、令和●年●月●日に佐賀県で開催された第△△回全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場しました。

全国大会では銀賞を受賞！素晴らしい活躍を見せてくれました。

部長 ●● ●●さん(〇〇中出身)からのコメント

コメント欄のドット線

(2) 学校三大行事

合唱コンクール

令和●年●月●日(●)、本校に隣接する「みやぎむすび丸ホール 大ホール」にて、校内合唱コンクールが開催されました。

1年生から3年生までが一堂に会する合唱コンクールの実施は、3年ぶりとなります。各クラス、指揮者、伴奏者を中心に日々練習に励み、美しいハーモニーを奏でました。

体育祭

例年7月に、2日間にわたり校内体育祭が開催されます。1年生から3年生の縦割りでの競い合い、先輩、後輩のつながりが強まります。優勝クラスには、特製青葉高校まんじゅうが副賞として授与されます。



文化祭 テーマ「〇〇〇〇～青葉の〇〇～」

令和●年●月●日(金)、●日(土)の2日間にわたり、校内文化祭が盛大に開催されました。●日(土)の一般公開日には、多くの地域住民、中学生・保護者の皆様に来校いただきました。



令和●年度から、お好み焼き、たこ焼き、クレープ販売など、有志による模擬店も復活し、本校生徒、来校者からは大好評でした。その他、自然科学研究部による「●●研究発表～驚きの微生物/パワー～」や吹奏楽部・合唱部による合同発表など、とても見応えのある内容でした。

(3) 学校制服紹介

2022年の春に新しく生まれ変わった青葉高校の制服。とてもスタイリッシュなデザインです。新制服のジャケットは、細かい格子柄になっていて、遠目でも、上品な色合いです。襟は、一般的なジャケットよりも細目で、すっきりとしています。

学校生活において、様々な場面で汚れがついてしまったりすることがありますが、家で洗濯することが可能です！急いでクリーニングに出す必要がありません。とても過ごしやすい制服です。

在校生にもとても好評です。



(4) 施設紹介



2020年3月に新校舎が完成。教室も広々として学びやすい環境に。校舎は4階建てで、大きな窓から光が差し込む、開放感あふれる構造になっています。

現在体育館を新設中です。勉強からスポーツまで、充実した教育環境

が整っています。

→こちらは自慢のパソコンルーム。授業での活用はもちろんのこと、放課後や休み時間も利用できます。総合的な探究の時間での調べ学習や、多くの部活動でも使用しています。



4 在校生からのメッセージ

●● ●●さん(〇〇中出身)からメッセージ

メッセージ欄のドット線

写真

部長 ●● ●●さん(〇〇中出身)からメッセージ

メッセージ欄のドット線

写真

学校紹介のページの見方

①基本データ

創立年、課程・設置学科、電話番号、交通機関などを紹介しています。

【1ページ目】

「基本データ」のページです。統一した様式で各学校の情報を掲載しています。①～⑦の内容について記載しています。

②キャッチフレーズ

各学校の特徴や特色ある取組等をキャッチフレーズとして一言で表しています。

⑤教育課程の特色

各学校の教育課程（カリキュラム）の特徴について紹介しています。

③学校の概要

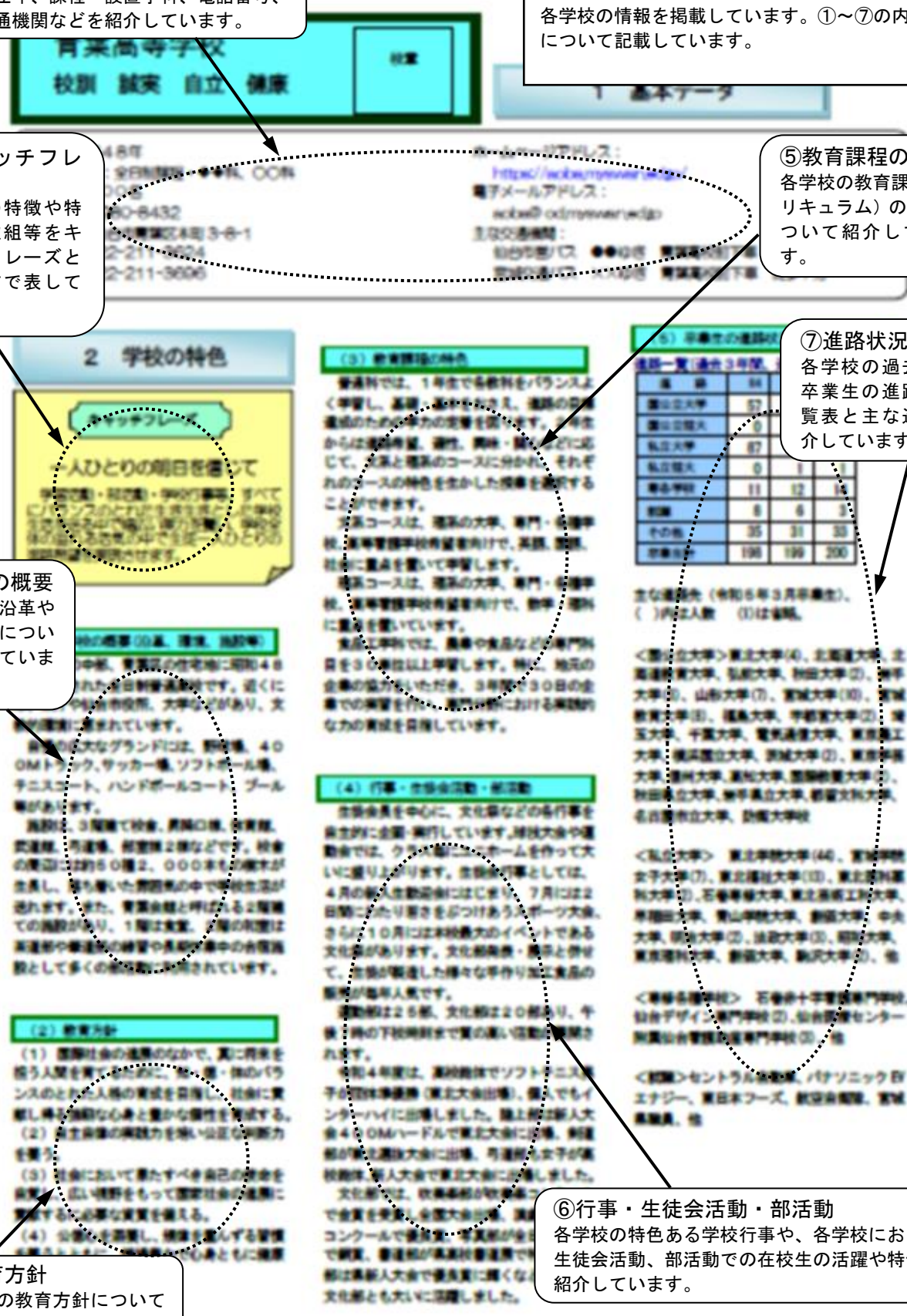
各学校の沿革や施設などについて紹介しています。

⑦進路状況

各学校の過去3年間の卒業生の進路状況の一覧表と主な進路先を紹介しています。

⑥行事・生徒会活動・部活動

各学校の特色ある学校行事や、各学校における生徒会活動、部活動での在校生の活躍や特色を紹介しています。



【2ページ目】

「学校魅力発信」のページです。学校の特徴や取組など、様式を決めずに各学校で自由に発信しています。ぜひ比較してみてください。

3 学校魅力発信

(1) 本校生活の活躍

ソフトテニス部東北大会出場

令和4年8月2日に開催された高校総体でソフトテニス男子が団体準優勝を果たし、東北大会に出場しました。
個人では2年生●● ●●さん（OO中出身）が、優勝し、ムム県で行われたインターハイに出場しました。



●● ●●さん（OO中出身）からのコメント

.....

吹奏楽部全国大会出場



吹奏楽部が吹奏楽コンクールで賞を受賞し、令和4年8月2日に佐賀県で開催された第△△回全国吹奏楽コンクール全国大会に出場しました。
全国大会では賞状を受賞！素晴らしい活躍を見せてくれました。

部長 ●● ●●さん（OO中出身）からのコメント

.....

(2) 学校三大行事

合唱コンクール

令和4年8月●●日(●)、本校に隣接する「みやぎむすび九ホール 大ホール」にて、校内合唱コンクールの開催されました。
1年生から3年生までが一層に会する合唱コンクールの実施は、3年ぶりとなります。各クラス、指揮者、伴奏者を中心に日々練習に励み、美しいハーモニーを奏しました。

体育祭

例年7月に、2日間おたがひ校の体育祭が開催されます。1年生から3年生の健闘りで競い合い、先輩、後輩のつながりが感じられます。優勝クラスには、特別賞賞状授与と△△△△が賞状として授与されます。



文化祭 テーマ「○○○○～青葉の○○～」

令和4年8月●●日(金)、●●日(土)の2日間おたがひ、校内文化祭が盛大に開催されました。●●日(土)の一般公開日には、多くの地域住民、中学生・保護者の皆様にご来校いただきました。



令和4年度から、おたがひ旗、たこ焼き、クレープ販売など、有志による模擬店も復活し、本校生徒、来校者からは大評判でした。その他、自然科學研究部による「●●●●研究発表～星の微生物リフォー～」や吹奏楽部・合唱部による合同発表など、とても見ごたえのある内容でした。

(3) 学校生活紹介

2022年の春に新しく生まれ変わった青葉実地の制服、とてもスタイリッシュなデザインです。新制服のジャケットは、縮みにくい素材になっていて、遠征でも、上品な色合いです。袖は、一般的なジャケットよりも袖口で、すっきりとしています。
学校生活において、様々な場面で汚れが付きやすくなったりすることがありますが、家で洗濯することが可能です！思いっきりクリーニングに出す必要がありません。とても過ごしやすい制服です。在校生にもとても好評です。



(4) 施設紹介



2020年3月に新校舎が完成、教室も広々として学びやすい環境に。校舎は4階建てで、大きな窓から光が差し込む、開放感あふれる構造になっています。
現在体育館を新設中です。新設からスガーツまで、充実した教育環境が整っています。

こちらは自備のパソコンルーム。授業での活用はもちろんのこと、放課後や休み時間にも利用できます。総合的な探究の時間での調べ学習や、多くの部活動でも使用しています。



4 在校生からのメッセージ

●● ●●さん（OO中出身）からメッセージ

.....

部長 ●● ●●さん（OO中出身）からメッセージ

.....

※令和4年度まで掲載していた「入試情報」については、公立高校ガイドブックのページに、入試制度関係・転編入関係のURLがありますので、そちらから閲覧してください。

B 学校紹介動画について

【学校紹介動画について】

- 県内の公立高校が作成した学校紹介動画を見ることができます！
《動画の内容》 学校目標、求める生徒像、学校施設、行事・授業・部活動の様子等
※すべての高校で準備しているわけではありません。また、内容は高校ごとに異なります。

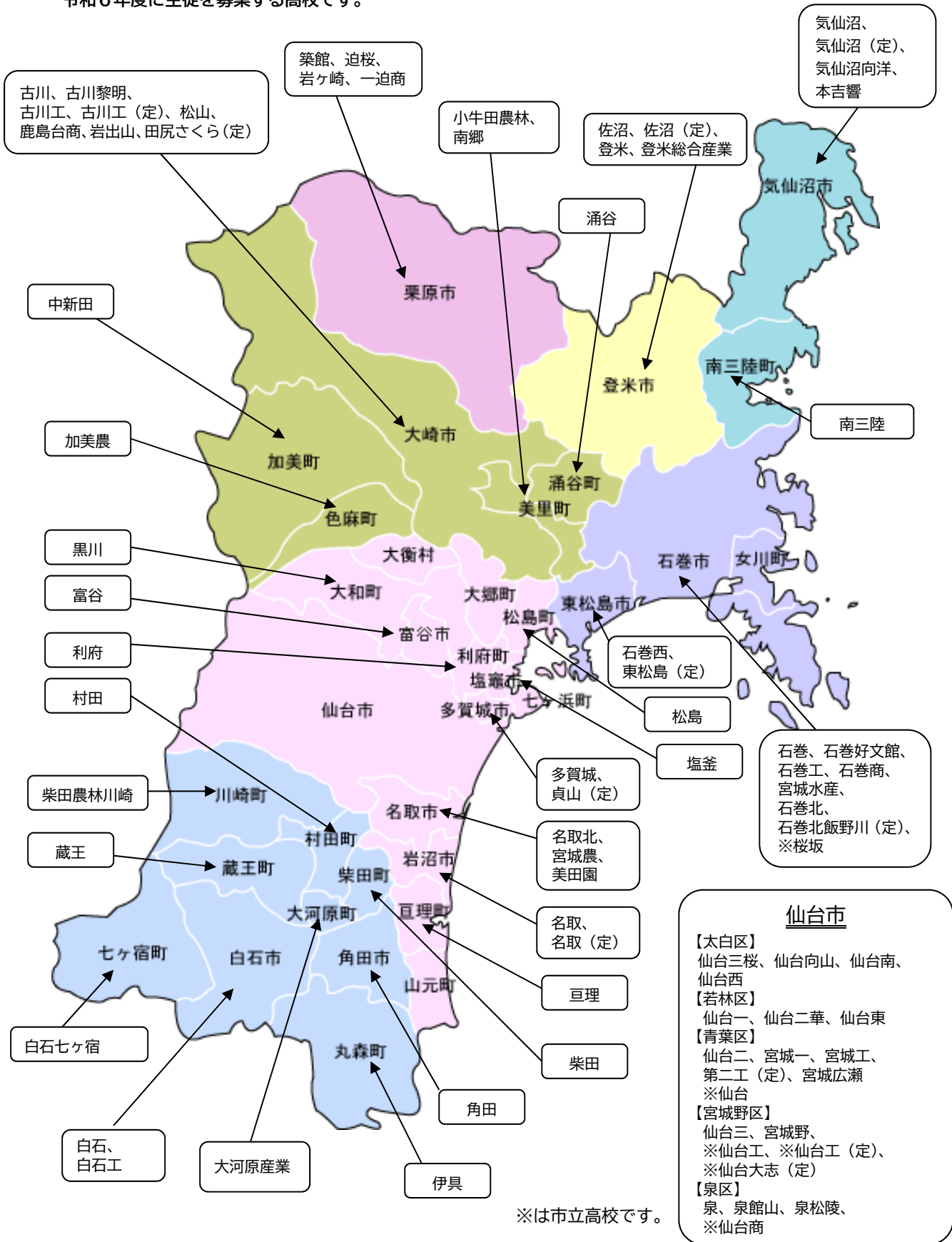
【学校紹介動画へのアクセス方法】

- 直接URL入力
宮城県教育庁高校教育課ホームページ内 公立高校オープンキャンパスのページ
URL <https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyou/oc.html>
- 宮城県教育庁高校教育課のホームページからアクセス
「宮城県教育庁高校教育課」のページ「ハイスクールインフォメーション」
→「公立高校オープンキャンパス」をクリックしてください。



公立高校所在マップ

令和6年度に生徒を募集する高校です。



D 令和6年度宮城県公立高等学校の住所等

※出願書類送付先の住所については、入学者選抜要項のP79, 80で
確認願います。

○ 全日制の課程

| 学 校 名 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 |
|----------------|----------|--------------------|--------------|
| 宮城県白石高等学校 ◆ | 989-0247 | 白石市八幡町9-10 | 0224(25)3154 |
| 宮城県白石工業高等学校 | 989-0203 | // 郡山字鹿野43 | // (25)3240 |
| 宮城県村田高等学校 ◆ | 989-1305 | 柴田郡村田町大字村田字金谷1 | // (83)2275 |
| 宮城県蔵王高等学校 | 989-0851 | 刈田郡蔵王町曲竹字濁川添赤岩1-7 | // (33)2005 |
| 宮城県大河原産業高等学校 | 989-1233 | 柴田郡大河原町字上川原7-2 | // (51)9180 |
| 宮城県大河原商業高等学校 | 989-1201 | // 大河原町大谷字西原前154-6 | 0224(52)1064 |
| 宮城県柴田農林高等学校 | 989-1233 | // 大河原町字上川原7-2 | // (53)1049 |
| 宮城県柴田農林高等学校川崎校 | 989-1501 | // 川崎町前川字北原25 | // (84)2049 |
| 宮城県柴田高等学校 | 989-1621 | // 柴田町本船迫字十八津入7-3 | // (56)3801 |
| 宮城県角田高等学校 ◆ | 981-1505 | 角田市角田字牛館1 | // (63)3001 |
| 宮城県伊具高等学校 ◆ | 981-2153 | 伊具郡丸森町字雁歌51 | // (72)2020 |
| 宮城県名取高等学校 | 989-2474 | 岩沼市字朝日50 | 0223(22)3151 |
| 宮城県名取北高等学校 | 981-1224 | 名取市増田字柳田103 | 022(382)1261 |
| 宮城県亶理高等学校 | 989-2361 | 亶理郡亶理町字館南56-2 | 0223(34)1213 |
| 宮城県農業高等学校 | 981-1242 | 名取市高館吉田字吉合66 | 022(384)2511 |
| 宮城県仙台第一高等学校 | 984-8561 | 仙台市若林区元茶畑4 | // (257)4501 |
| 宮城県仙台二華高等学校 ◆ | 984-0052 | // 若林区連坊1-4-1 | // (296)8101 |
| 宮城県仙台三桜高等学校 | 982-0845 | // 太白区門前町9-2 | // (248)0158 |
| 宮城県仙台南山高等学校 | 982-0832 | // 太白区八木山緑町1-1 | // (262)4130 |
| 宮城県仙台南高等学校 | 982-0844 | // 太白区根岸町14-1 | // (246)0131 |
| 宮城県仙台西高等学校 | 982-0806 | // 太白区御堂平5-1 | // (244)6151 |
| 宮城県仙台東高等学校 | 984-0832 | // 若林区下飯田字高野東70 | // (289)4140 |
| 宮城県工業高等学校 | 980-0813 | // 青葉区米ヶ袋三丁目2-1 | // (221)5656 |
| 仙台市立仙台高等学校 ◆ | 981-8502 | 仙台市青葉区国見六丁目52-1 | 022(271)4471 |
| 仙台市立仙台商業高等学校 | 981-3131 | // 泉区七北田字古内75 | // (218)3141 |
| 仙台市立仙台工業高等学校 | 983-8543 | // 宮城野区東宮城野3-1 | // (237)5341 |
| 宮城県仙台第二高等学校 | 980-8631 | 仙台市青葉区川内澱橋通1 | 022(221)5626 |
| 宮城県仙台第三高等学校 | 983-0824 | // 宮城野区鶴ヶ谷一丁目19 | // (251)1246 |
| 宮城県宮城第一高等学校 ◆ | 980-0871 | // 青葉区八幡一丁目6-2 | // (227)3211 |
| 宮城県宮城広瀬高等学校 | 989-3126 | // 青葉区落合四丁目4-1 | // (392)5512 |
| 宮城県泉高等学校 | 981-3132 | // 泉区将監十丁目39-1 | // (372)4111 |
| 宮城県泉松陵高等学校 | 981-3109 | // 泉区鶴が丘四丁目26-1 | // (373)4125 |
| 宮城県泉館山高等学校 | 981-3211 | // 泉区長命ヶ丘東1 | // (378)0975 |
| 宮城県宮城野高等学校 ◆ | 983-0021 | // 宮城野区田子二丁目36-1 | // (254)7211 |
| 宮城県塩釜高等学校 | 985-0056 | 塩竈市泉ヶ岡10-1 | 022(362)1011 |
| 宮城県多賀城高等学校 | 985-0831 | 多賀城市笠神二丁目17-1 | // (366)1225 |
| 宮城県松島高等学校 | 981-0215 | 宮城郡松島町高城字迎山3-5 | // (354)3307 |
| 宮城県利府高等学校 ◆ | 981-0133 | // 利府町青葉台一丁目1-1 | // (356)3111 |
| 宮城県黒川高等学校 | 981-3685 | 黒川郡大和町吉岡字東柴崎62 | 022(345)2171 |
| 宮城県富谷高等学校 | 981-3341 | 富谷市成田二丁目1-1 | // (351)5111 |

| 学 校 名 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 |
|----------------|----------|-------------------|--------------|
| 宮城県古川高等学校 | 989-6155 | 大崎市古川南町二丁目3-17 | 0229(22)3034 |
| 宮城県古川黎明高等学校 | 989-6175 | // 古川諏訪一丁目4-26 | // (22)3148 |
| 宮城県岩出山高等学校 | 989-6437 | // 岩出山字城山2 | // (72)1110 |
| 宮城県中新田高等学校 | 981-4294 | 加美郡加美町字一本柳南28 | // (63)3022 |
| 宮城県松山高等学校 | 987-1304 | 大崎市松山千石字松山1-1 | // (55)2313 |
| 宮城県加美農業高等学校 | 981-4111 | 加美郡色麻町黒沢字北條152 | // (65)3900 |
| 宮城県古川工業高等学校 | 989-6171 | 大崎市古川北町四丁目7-1 | // (22)3166 |
| 宮城県鹿島台商業高等学校 | 989-4104 | // 鹿島台広長字柰師前44 | // (56)2664 |
| 宮城県涌谷高等学校 | 987-0121 | 遠田郡涌谷町字八方谷三・1 | 0229(42)3331 |
| 宮城県小牛田農林高等学校 ◆ | 987-0004 | // 美里町牛飼字伊勢堂裏30 | // (32)3125 |
| 宮城県南郷高等学校 | 989-4204 | // 美里町大柳字天神原7 | // (58)1122 |
| 宮城県佐沼高等学校 | 987-0511 | 登米市迫町佐沼字末広1 | 0220(22)2022 |
| 宮城県登米高等学校 | 987-0702 | // 登米町寺池桜小路3 | // (52)2670 |
| 宮城県登米総合産業高等学校 | 987-0602 | // 中田町上沼字北桜場223-1 | // (34)4666 |
| 宮城県築館高等学校 | 987-2203 | 栗原市築館字下宮野町浦22 | 0228(22)3126 |
| 宮城県岩ヶ崎高等学校 | 989-5351 | // 栗駒中野愛宕下1-3 | // (45)2266 |
| 宮城県迫桜高等学校 ◆ | 989-5502 | // 若柳字川南戸ノ西184 | // (35)1818 |
| 宮城県一迫商業高等学校 | 987-2308 | // 一迫真坂字町東133 | // (52)4112 |
| 石巻市立桜坂高等学校 | 986-0833 | 石巻市日和が丘二丁目11-8 | 0225(22)4421 |
| 宮城県石巻高等学校 | 986-0838 | 石巻市大手町3-15 | 0225(93)8022 |
| 宮城県石巻好文館高等学校 ◆ | 986-0851 | // 貞山三丁目4-1 | // (22)9161 |
| 宮城県石巻西高等学校 | 981-0501 | 東松島市赤井字七反谷地27 | // (83)3311 |
| 宮城県石巻北高等学校 ◆ | 986-1111 | 石巻市鹿又字用水向126 | // (74)2211 |
| 宮城県水産高等学校 | 986-2113 | // 宇田川町1-24 | // (24)0404 |
| 宮城県石巻工業高等学校 | 986-0851 | // 貞山五丁目1-1 | // (22)6338 |
| 宮城県石巻商業高等学校 | 986-0031 | // 南境字大樋20 | // (22)9188 |
| 宮城県気仙沼高等学校 | 988-0051 | 気仙沼市字常楽130 | 0226(24)3400 |
| 宮城県南三陸高等学校 | 986-0775 | 本吉郡南三陸町志津川字廻館92-2 | // (46)3643 |
| 宮城県本吉響高等学校 ◆ | 988-0341 | 気仙沼市本吉町津谷桜子2-24 | // (42)2627 |
| 宮城県気仙沼向洋高等学校 | 988-0235 | // 長磯牧通78 | // (27)2311 |

※1 ◆は単位制高校です。ただし、小牛田農林高等学校は総合学科のみ単位制です。

※2 柴田農林高等学校及び大河原商業高等学校は、令和6年度の生徒募集を行いません。

※3 高校教育課ホームページアドレス <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>

○ 定時制の課程

| 学 校 名 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 |
|----------------|----------|--------------------|--------------|
| (県立) | | | |
| 宮城県白石高等学校七ヶ宿校 | 989-0528 | 刈田郡七ヶ宿町字沢上山4-2 | // (37)2310 |
| 宮城県大河原商業高等学校 | 989-1201 | 柴田郡大河原町大谷字西原前154-6 | // (52)1064 |
| 宮城県名取高等学校 | 989-2474 | 岩沼市字朝日50 | 0223(22)3151 |
| 宮城県古川工業高等学校 | 989-6171 | 大崎市古川北町四丁目7-1 | 0229(22)3166 |
| 宮城県田尻さくら高等学校 ◆ | 989-4308 | // 田尻沼部字中新堀137 | // (39)1051 |
| 宮城県佐沼高等学校 | 987-0511 | 登米市迫町佐沼字末広1 | 0220(22)2024 |
| 宮城県東松島高等学校 ◆ | 981-0503 | 東松島市矢本字上河戸16 | 0225(82)9211 |
| 宮城県石巻北高等学校飯野川校 | 986-0101 | 石巻市相野谷字五味前上40 | 0225(62)3065 |
| 宮城県気仙沼高等学校 | 988-0051 | 気仙沼市字常楽130 | 0226(24)3400 |
| 宮城県第二工業高等学校 | 980-0813 | 仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1 | 022(221)5659 |
| 宮城県貞山高等学校 ◆ | 985-0841 | 多賀城市鶴ヶ谷一丁目10-2 | // (362)5331 |
| (仙台市立) | | | |
| 仙台市立仙台工業高等学校 | 983-0042 | 仙台市宮城野区東宮城野3-1 | 022(237)5342 |
| 仙台市立仙台大志高等学校 ◆ | 983-0842 | // 宮城野区五輪一丁目4-10 | // (257)0986 |

※1 ◆は単位制高校です。

※2 大河原商業定時制は、令和6年度の生徒募集を行いません。

○ 通信制の課程

| 学 校 名 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 |
|------------|----------|-------------------------|--------------|
| (県立) | | | |
| 宮城県美田園高等学校 | 981-1217 | 名取市美田園2-1-4(まなウェルみやぎ4F) | 022(784)3572 |

E 令和6年度宮城県公立高校入試制度関係ホームページアドレス一覧

○ 宮城県教育庁高校教育課

宮城県ホームページ内で「高校教育課」で検索するか、「組織でさがす」→「高校教育課」（「教育委員会」のところにあります）をクリックしてください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>



○ 令和6年度入試制度関係（教育指導第二班）

高校教育課ページ内「宮城県公立高校入学者選抜」をクリックしてください。

入学者選抜要項、出願に係る各種様式等はここからダウンロードできます。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-r6nyushi.html>



○ 令和6年度入試に係る県外からの受験について

入試制度関係ページ内「○県外からの受験について」にある「県外受験（教育指導第二班）」をクリックしてください。

県外受験説明会資料、宮城県公立高等学校出願承認願（県外からの出願者用）はここからダウンロードできます。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-kengai.html>



○ 全国募集選抜について

高校教育課ページ内「全国募集（教育指導第二班）」をクリックしてください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/zenkokubosyuu.html>



○ 令和5年度公立高校ガイドブック

高校教育課ページ内「ハイスクール・インフォメーション」→「公立高校ガイドブック」をクリックしてください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/sub-jigyoku/kyo-guidebook-index.html>



○ 高校財務・就学支援室 就学支援班のページ

奨学金・就学支援金等の情報が掲載されています。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouzai-syu/shien-top.html>



【入試に関する問い合わせ先】

県立高等学校

→ 宮城県教育庁高校教育課

電話 022-211-3649

仙台市立高等学校

→ 仙台市教育局学校教育課

電話 022-214-8422

石巻市立高等学校

→ 石巻市教育委員会学校教育課

電話 0225-95-1111（代表）

